

|      |  |
|------|--|
| 座席番号 |  |
| 受験番号 |  |
| 氏名   |  |

|      |  |
|------|--|
| 合計得点 |  |
|------|--|

二〇二二年度 普連土学園中学校入学試験

二〇二二年二月一日実施

一日午前四科 国語 解答用紙 一

問題一

問一

a  
ウ

b  
イ

c  
オ

問二

さまざまなジャンルの作品を読むようになること。

問三

知識を得ること。

問四

A 物語

B 体験

C 共感

問五

医師が徹夜で働いていて大変であることや、急患がいれば軽症者の順番を後に回すであろうこと。

問六

ウ

問七

自分の中の言葉が多い方が豊かで複雑な思考ができると考えているから。

問八

エ

問九

読書が、答えのない問題に自分なりの答えを出すために必要な「考える力」を養ってくれるから。

問題二

問一

A キ

B ク

C ウ

問二

見た目が悪くなく、財産もあり、世間から嫉妬と憧れのまなざしを向けられる成功者であること。

問三

ジンが、自分のなっていて欲しい人間の生き方とは全く違つ、時計を作る側の人間になろうとしていたから。

問四

エ

「オ」にも配点があります。

|      |  |
|------|--|
| 座席番号 |  |
| 受験番号 |  |
| 氏名   |  |
| 合計得点 |  |

二〇二二年度 普連土学園中学校入学試験

二〇二二年二月一日実施

一日午前四科 国語 解答用紙 二

問五

イ

問六

ジンが時計を直すことで少年の心を思い出し、実りある人生を過ごせるようになったと考えた。

問七

自分を祖父と遠ざけるきっかけになったから。

問八

ギンが時計作りの才能を認めていたジンの決意の強さを感じ取り、十年もせずに立派な時計職人になれるだろうと考えたから。

問九

二十なら、全てをあきらめふてくされていた自分が、父に逆らい、やりたいことをやるつもりでいることを喜んでくれると思ったから。

問題三

閉口

革新

裁

散策

有終

きんもつ

ふうちょう

てんこ

さしず

すで

問題四

漢字

囿

変

登

納

表

意味

ア

エ

ク

サ

セ

問題五

ケ

エ

ウ

イ

コ

カ

シ

ク

サ

オ